

入学おめでとうございます 131人が新たな第一歩

町内の小中学校の入学式が4月6日、高校の入学式が4月10日に行われました。訓子府小学校には42人、居武士小学校に6人、訓子府中学校に43人、訓子府高校に40人の合わせて131人が入学しました。新入生は、初め緊張した表情で式場に入場しましたが、教室に戻ると友達との会話を笑顔を見せ、これから学校生活を楽しみにしていました。

わだい



わくわく園 入園おめでとう

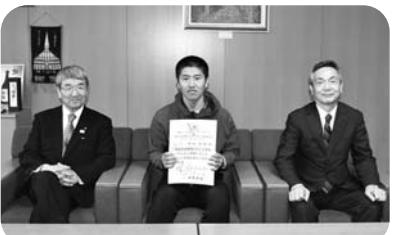
こども園の入園式が4月4日に行われ、乳児から2歳児まで10人、3歳児から5歳児まで13人の合わせて23人が入園しました。式では、大勢の父母が見守る中、これから始まる「わくわく園」での生活に心躍る子どもたちのたくさんの笑顔が溢れていました。

まちの

農業担い手 カップルを激励



訓子府農業担い手対策推進協議会（清井敏行会長）主催の「農業担い手カップル激励会」が3月29日、町内で開かれ懇親を深めました。各夫婦は、それぞれ自己紹介しながら「明るい家庭をつくりたい」と抱負を述べていました。



渡邊さん、全国大会で大活躍

3月24日～27日には、手県零石スキー場で行われたJOCジュニアオリンピックカップ2017全日本ジュニアスキーリンクスキー選手権大会に、渡邊唯翔さんが出場し、大回転競技で5位という輝かしい成績を残しました。各夫婦は、それを紹介しながら「明るい家庭をつくりたい」と抱負を述べていました。



力を尽して滑った渡邊さんの今後の活躍が期待されます。

第38回全国リコーダー・コンテスト

（3月26日、東京都）に北海道代表として出場した訓子府小学校スクールバンドは、7年連続の舞台で活躍し、合奏の部では道内で唯一となる「金賞」を受賞しました。

3月31日に、大会の結果報告に役場を訪れ、「演奏結果は、力を出し切ったと思います。町民の方が応援してくれたおかげです」と話していました。



島山大輔さん、鍋嶋周滋さん 表彰を受賞

オホーツク総合振興局管内において過去3年に従事し、農業技術の普及推進およびグループ活動の指導能力などを有していることに対し、島山さん（写真右）と鍋嶋さん（写真左）【いずれも大谷】が4月10日にオホーツク優良農村青年表彰を受けました。

島山さんは大学を卒業後、鍋嶋さんは高校を卒業後、それぞれ農業に従事し、地域の農業青年で組織している「訓子府町4Hクラブ」と「JAきたみらい青年部・玉葱青年部」に所属しています。4Hクラブの活動では会長を務め、子どもたちへの農業体験や地域活動を行うとともに、農業に関する用語や知識をまとめた「農業事典」を完成させたことなど、地域の農業青年の模範となっていることから表彰されることがあります。地域の青年の活躍は、今後も期待されます。